

「10000（一万）より大きい数」の 表し方・等号と不等号とは

「万」とは？万の位をみてみよう

小学校2年生の算数では、一番大きい数の位は「一万の位」までを勉強したよね。

1 0 0 0 0
一 千 百 十 一
万
の の の の の
位 位 位 位 位

1万は数字で書くと「10000」で、1のあとに「0」が4つある数だよ。
「1000」を10こあつめた数だったね。

小学校3年生の算数では、「10000（1万）」よりも、さらに大きい数を学習するよ。
1万が2こあったら、2万。
1万が3こあったら、3万・・・とだんだん大きくなって、
1万が10こあったら、10万になるんだ。

同じように、10万が10こあると100万。
100万が10こあると1000万になるよ。

1万よりも大きい数

- ・1万を10こ集めた数を10万（十万）
- ・10万を10こ集めた数を100万（百万）
- ・100万を10こ集めた数を1000万（千万）



「一万の位」より大きい位は「十万の位」「百万の位」「千万の位」といって、「一・十・百・千」という4つの言葉はくり返されているんだ。

万の位

- ・「千の位」の左（次のくらい）は「一万の位」になる
- ・「一万の位」の左は「十万の位」になる
- ・「十万の位」の左は「百万の位」になる
- ・「百万の位」の左は「千万の位」になる

千	百	十	一	千	百	十	一
万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	の	の	の
位	位	位	位	位	位	位	位

「万」が使われている場面をみてみよう

「万」という数は、ふだんどんな場面でつかわれているかな？

- ・一万：1万円さつ
- ・十万：指わのねだんは10万円、ポケモンのワザ「10万ボルト」
- ・百万：車のねだんは100万円
- ・千万：家のねだんは1000万円

「万」が数字につくと、ぐっと数が大きくなることがわかるね。



万の数の表し方

万の位の数を表してみよう。

次の数を数字で書きましょう。

二千四百二十一万六千九百三十七

こういう問題の時は、まちがえないように「万」に目じるしとして○をつけよう。

二千四百二十一[○]万六千九百三十七

あとは、数字にして表すだけだよ。

24216937 になるね。

もうひとつチャレンジしてみよう。

次の数を数字で書きましょう。

四百二十一万九百三十七

まずはまちがえないように「万」に目じるしとして○をつけよう。

四百二十一[○]万九百三十七

あとは、数字に表すだけだね。

421937 かな?と思った子もいるかな?

かんたんそうに思えるけれど、これはよくあるまちがいなんだ。



千の位に注目してみよう。

「一の位」、「十の位」、「百の位」はあるけれど、「千の位」がないよね。

四百二十一	万	九百三十七				
千	百	十	一			
の	の	の	の			
位	位	位	位			

ない位には「0」を書かなくちゃいけないから、正しくは

4210937

となるんだよ。

かくにんのために、もうひとつチャレンジしておこう。

次の数を数字で書きましょう。

四百二十万六千三十七

まずはまちがえないように「万」に目じるしとして○をつけよう。

そして、さっきと同じで「ない位」があるから気をつけよう。

四百二十	万	六千	三十七			
百	十	一	千	百	十	一
万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	位	位	位	位

「ない位」には、「0」を書くよ。

あとは、数字に表すだけだね。

4206037

が答えだね。



万の位の数を読んでみよう。

今度は、数字から漢数字に直すパターンだよ。

次の数を読みましょう。

75329321

大きい数を読むときは、「右から4こずつ」を区切るとわかりやすいよ。
なぜなら、「一・十・百・千」の4つがくりかえされているからね。

7 5 3 2 | 9 3 2 1
 万

赤の字は「万」のゾーンだよ。

右から4つで区切ることができたら、今度は左からじゅん番に読んでいくよ。

七千五百三十二万 九千三百二十一

となるね。

次の数を読んでみよう。

6438242

6 4 3 | 8 2 4 2
 万

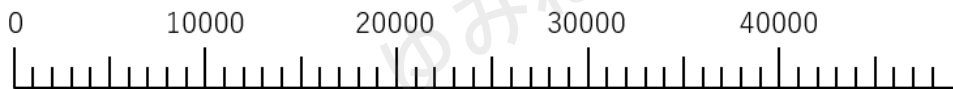
赤の字は「万」のゾーンだよ。



右から4つで区切ることができたら、今度は左からじゅん番に読んでいくよ。
 六百四十三万 八千二百四十二
 となるね。

一万より大きい数のならび

一万より大きい数のならびを考えよう。
 下のような数の線を「数直線(すうちよくせん)」というよ。
 数直線は、右にいけばいくほど数が大きくなる線なんだ。

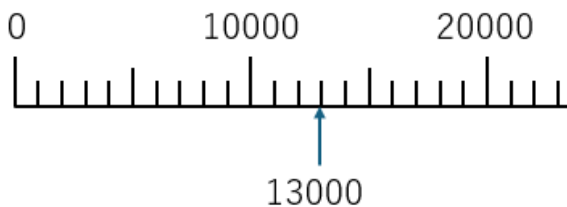


上の数直線では、めもりが10こで10000だから、
 めもり1こ分は1000になることがわかるね。

では、この数直線を見て次の問題にちょうせんしよう。

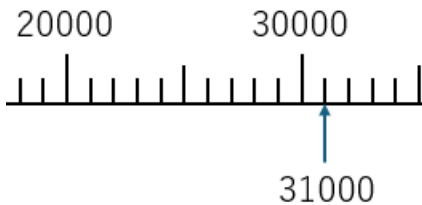
数直線の13000のところに「↑」を書きましょう。

13000は、10000よりも3000大きい数だから、
 10000から、右に「3めもり分(3000)」進もう。

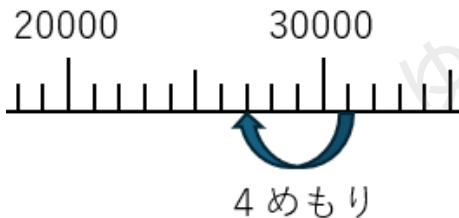


数直線を見て、31000より4000小さい数を答えましょう。

まず31000は下の場所だよ。

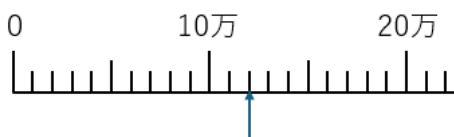


4000小さい数ってことは
左に「4めもり分(4000)」進んだらいいね。



ということは、31000より4000小さい数は27000だとわかるね。

次の数直線を見て、「↑」の数を答えましょう。



今度の数直線は
めもりが10こで10万だから、
めもり1こは1万になることがわかるね。

「↑」は、10万より右に「2めもり(2万)」進んだところだから、
12万だよ。



万をいろいろな表し方で表そう

34000をいろいろな表し方で表しましょう。

34000は「三万四千」と読めるよね。

5つの表し方で表してみるよ。

①一万の位が「3」、千の位が「4」の数

3	4	0	0	0
—	千	百	十	—
万	の	の	の	の
位	位	位	位	位

②一万を3こ、千を4こあわせた数

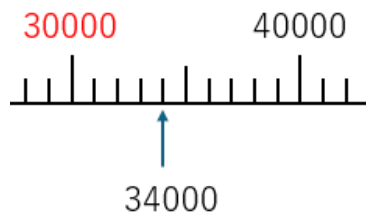
一万が3こで「3万」、千が4こで「4千」だからね。

③30000より、4000大きい数

下の数直線で考えると、

34000は30000から右に「4めもり分(4000)」進むから、

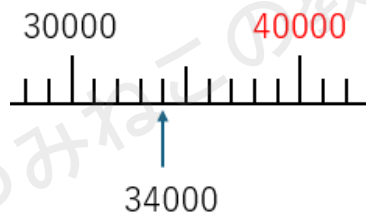
30000より4000大きい数とも表せるよ。



30000より4000大きい数だから、
「30000+4000」という式でも表すことができるね。

④40000より、6000小さい数

下の数直線で考えると、
34000は40000から左に「6めもり分(6000)」進むから、
40000より、6000小さい数とも表すことができるよ。



40000より6000小さい数だから、
「40000-6000」という式でも表すことができるね。

⑤1000を34こ集めた数

これは少しむずかしいかな。

1000が10こで10000だから、
30000は1000が30こ。
4000は1000が4こだから、
34000は1000を「30+4=34こ」集めた数と表すことができるよ。

下のように見るとわかりやすいよ。赤の数字だけを見たら「34こ」とわかるね。

1 0 0 0
3 4 0 0 0



68000000をいろいろな表し方で表しましょう。

68000000は「六千八百万」と読めるよね。
5つの表し方で表してみるよ。

①千万の位が「6」、百万の位が「8」の数。

6 8 0 0 0 0 0 0

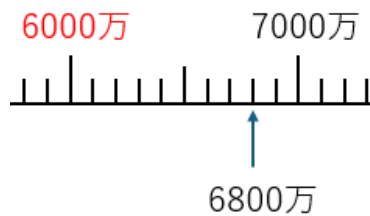
千	百	十	一	千	百	十	一
万	万	万	万	の	の	の	の
位	位	位	位	位	位	位	位

②千万を6こ、百万を8こあわせた数。

千万が6こで「6千万」、百万が8こで「8百万」だからね。

③6千万より、800万大きい数

下の数直線で考えると、
6800万は6000万から右に「8めもり分(800万)」進むから、
6000万より800万大きい数とも表せるよ。

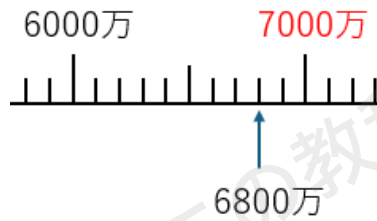


6000万より800万大きい数だから、
「6000万+800万」という式でも表すことができるね。



④7000万より、200万小さい数

下の数直線で考えると、
6800万は7000万から左に「2めもり分(200万)」進むから、
7000万より、200万小さい数とも表せるよ。



7000万より200万小さい数だから、
「7000万-200万」という式でも表すことができるね。

⑤1000を68000に集めた数

下のように見ると1000が68000こだとわかるよ。



「万の数を表す」練習問題

一万を4こ、千を6こ、十を2こ集めた数はいくつですか。

一万の位が4、千の位が6、十の位が2ということだから、
下のようになるよね。

4	6		2	
一	千	百	十	一
万	の	の	の	の
の	位	位	位	位
位				

百の位と一の位は数字が書かれていないということは「0」だよ、

だから、答えは46020とわかるね。

1000を450こ集めた数はいくつですか。

450こを400と50にわけて考えよう。

1000が10こで1万、
1000が100こで10万だから、
1000が400こで40万になるね。

1000が10こで1万だったから、
1000が50こで5万だよ。

答えは40万と5万をあわせて、45万ともとめられるよ。



それか次のように、1000の「1」にあわせるように「450」を書くと、450000(45万)ともとめることができるね。

1 0 0 0
4 5 0 0 0 0

「等号」と「不等号」とは

今まで使ってきた「=」や、
2年生で勉強した「<」「>」という記号には名前があるんだ。

「=」のことを「等号(とうごう)」
「<」「>」のことを「不等号(ふとうごう)」というんだ。

等号の意味

等しいことをあらわす記号だから「等号」というんだよ。
だから、「=」の記号の右と左にあるものは同じ大きさになるんだ。

$$\text{同} = \text{同}$$

不等号の意味

「等号」に「不」がついているということは、
等しくないことをあらわす記号だから、「不等号」というんだ。



等しくないわけだから、不等号のどちらかは、もう一方に対して「大きい」よね。
不等号の記号は、大きい数の方にむかって開いているよ。

$$\begin{array}{c} \text{大} > \text{小} \\ \text{小} < \text{大} \end{array}$$

左のほうが右よりも大きい場合は、左にむかって開いている「>」という記号、
右のほうが左よりも大きい場合は、右にむかって開いている「<」という、2つの記号
があるよ。

「等号」と「不等号」の練習問題

次の□の中に、等号か不等号を入れましょう。

$$700\text{万} \square 400\text{万}$$

左の700万の方が、右の400万よりも大きいから、□の中には左にむかって開いて
いる不等号が入るよ。

$$700\text{万} > 400\text{万}$$

次の□の中に、等号か不等号を入れましょう。

$$7000 - 3000 \square 4000$$

左の「7000-3000」を計算すると、4000になるね。

そうすると右の4000と等しくなるから、□の中には「等号」を入れたらいいね。

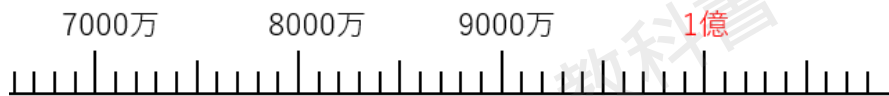
$$7000 - 3000 = 4000$$



「1億」とは

今まで、「千万の位」までの数を学習してきたね。
1000万を10こ集めた数のことを「1億(おく)」というよ。

1億を数直線で表すと、次のようになるよ。



1億は、すごく大きな数だね。

「1億円もっている」なんていったら、「すごいお金持ち!!」と言われるくらいすごく大きな数だよ。

お金持ちのことを「億万長者(おくまんちょうじゃ)」といたりするくらいだからね。



「10000(一万)より大きい数」の表し方・等号と不等号まとめ

1万より大きい数

- ・1万を10こ集めた数は10万(十万)
- ・10万を10こ集めた数は100万(百万)
- ・100万を10こ集めた数は1000万(千万)
- ・1000万を10こ集めた数は1億
- ・1つの数字でもいろいろな表し方ができる。

(例:36000をあらわす場合)

- ①一万の位が3、千の位が6の数
- ②1万を3こ、千を6こ集めた数
- ③30000より6000大きい数
- ④40000より4000小さい数
- ⑤1000を36こ集めた数

等号と不等号

- ・等しいことを表す記号「=」のことを「等号」という。
- ・どちらかが大きい(等しくない)ことを表す記号「<」「>」のことを「不等号」という。
- ・不等号の記号は、大きい数の方におかって開いている。

